

# 石中 Career Report ' 18

## キャリアレポート

石橋中学校 進路指導部 2019年 3月18日



### 15日(金)2年生の進路学習会を開催しました。

宇短大附属高校からは教頭の萩原先生、國學院栃木高校からは3年主任の伊藤先生、作新学院からは入試広報室長の菅谷先生、文星芸術大学附属高校からは教務部長の舘野先生、宇都宮文星女子高校からは1年主任の小室先生がいらっしやって、それぞれの高校の説明をしてくださいました。

#### ～生徒の感想を紹介します～

○高校の紹介、進路についての考え方などの話を聞いて、進学について考え始めなければならないと思いましたし、勉強についての意識が高まったと思います。また高校の合否は、入試の点数だけで決まるわけではないという言葉が印象に残りました。

○高校の先生方の話を聞いて、今の自分を少しでも変えようとする気持ちとか、行動力が大切なんだなと思いました。

○今日のお話を聞いて「もうすぐ受験なんだ」と少し不安な気持ちにもなりました。でも入試の点数だけで合格が決まるわけではないという話もあったことで、よりしっかりとした生活をすれば、それが合格につながるのだと思いました。

○合格を手にするには、入試の点数だけが問題なのではないということが分かりました。学習内容としては、1, 2年の内容でまだ自分のものになっていないところがあるので、できるようにしようと思いました。

○勉強だけすれば高校に入れるわけではないと知ったので、生活態度も大事なのだと分かりました。入試が近くなってから自分を変えようとするのは無理なので、今から直せるところは直していきたいと思います。

○普段の生活や態度、姿勢というものすべてが総合力につながるのだと思います。そこで入試の合否が分かれるということだと思います。今まで以上にしっかりとやっていく意識が必要だなと感じました。

○成績以外にも出席日数や日頃の生活も入試に影響を及ぼすのだということが分かりました。普通科とは違う学科についても知ることができて、貴重な話だったと思います。

「行ける高校」ではなく「行きたい高校」に行くために、今から『当たり前のことを当たり前』やっていきたい。今までの行動、言動を考え直して、もう受験生としての自覚をしていこうと思いました。

○私立高校でも県立高校でも入試には『調査書』というものが必要で、それが重要であるとうことを、どの高校の先生もおっしゃっていました。受験まではあと9か月もあるのだから自分を見つめ直して、がんばっていききたいと思います。

今年度の卒業生の進路を大まかにまとめてみると・・・

石橋中では約70%の生徒が県立高校に進学し、26%の生徒が私立高校に進学しました。(その中には県外の私立高校も含む)

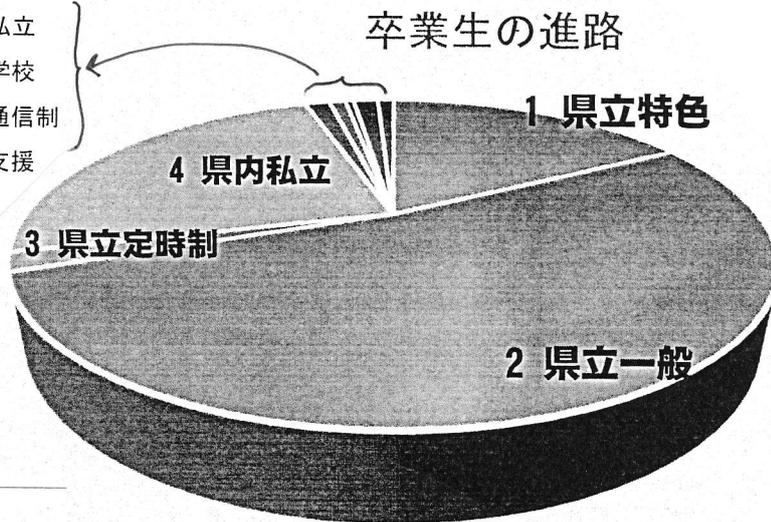
県立の特色選抜の合格率は高いとは言えなかったと思いますが、それは要約すると受検生が各高校の『資格要件』によく合っていなかったからです。

一般選抜の合格率は高かったです。石橋中学校の卒業生が一番多く進学するのは、上三川高校の23名。次が小山北桜高校16名。宇都宮南高校14名。宇都宮工業高校12名。小山高校11名。石橋高校10名です。

私立高校では今年は作新学院の15名が一番多かったです。

県立の学悠館高校は、定時制の高校で栃木市にあります。午前部、午後、夜間のⅢ部構成です。フレックス入試というので定員の半分をとりますが、その入試の日は県立の一般選抜と同じ日です。フレックス入試の合格者はすでに全日制高校と同じ12日に発表になっていますが、定時制の一般選抜で残りの定員の半分を選抜します。定時制一般選抜は18日、発表は22日です。定時制一般選抜では、学悠館だけが倍率が高いです。

- 左から
- ・5 県外私立
  - ・6 専修学校
  - ・7 私立通信制
  - ・8 特別支援
  - ・9 在家



県立高定時制入試出願状況

学校名	学科名	男女	一般 選抜 定員	出願人員			出願 倍率
				男	女	計	
宇都宮工	工業技術	男女	80	24	3	27	0.34
宇都宮商	普通	男女	80	11	3	14	0.18
	商業	男女	40	8	10	18	0.45
鹿沼商工	商業	男女	40	6	1	7	0.18
学悠館	I 普通	男女	36	41	35	76	2.11
	II 普通	男女	36	39	15	54	1.50
	III 普通	男女	21	5	5	10	0.48
足利工	工業技術	男女	40	8		8	0.20
真岡	普通	男女	40	15	11	26	0.65
大田原東	普通	男女	40	11	10	21	0.53
矢板東	普通	男女	40	2	3	5	0.13
合計			493	170	96	266	0.54

学悠館高の一般選抜定員は、募集定員からフレックス特別選抜の合格人員を差し引いたもの。それ以外の各校の一般選抜定員は募集定員。出願倍率は出願人員を一般選抜定員で割ったもの

県立高定時制の出願倍率  
0.54倍、過去5年最高

3/5